

2022年 3月 16日

各位

行動分析学道場 2022 のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、行動コーチングアカデミーでは、下記の要領にて3日間の行動分析学研修を開催します。今年は、コロナウイルス感染予防対策を講じ、対面での開催となります。現段階ではリモートでの参加希望はお受けしませんが、今後の感染状況等によっては全面リモート開催に変更することがあります。行動分析学道場では、行動分析学の基礎分野、応用分野のわが国を代表する第一人者らを講師・指導者としてお招きし、行動分析学を生活上の諸問題や臨床実践の応用に役立てている参加者に対し厳しく指導していただきます。受講者は各分野のプロフェッショナルやそれを目指す方々を対象としていますが、専門家のやりとりを観察して行動分析学を学びたいという一般受講生も参加できます。

行動分析学を実践的に活用したいという方の積極的なお申し込みをお待ちしています。関係各所へのご案内も、どうぞよろしく願いいたします。

※教育相談や起業相談等を目的とした方のご参加は、固くお断りいたします。

謹白

記

1. 場所

行動コーチングアカデミー（長野県北佐久郡）※お申込み及びお支払い手続き完了後、場所の詳細をお知らせします。

2. 日時

2022年8月8日（月）13:20 開始 ～ 8月10日（水）12:30 終了

3. 内容

- ①受講者全員・・・行動分析学の基礎と応用、デモンストレーション、演習、懇親会
- ②事例研究コース受講生・・・①に加え、事例研究の進め方（掲示板による事前指導）と発表
（教育相談や職場での課題を事例とするのではなく『じぶん実験』※であることとします）

4. 対象者

（1）事例研究コース・・・教師、保育士、心理士、医師、福祉施設職員など、お仕事で行動分析学を活用されているか、活用しようとしている専門家、社会人の方や大学院生を対象としています。このコースの目的は、「じぶん実験」に取り組むことで、標的行動の選び方や測定方法、記録を図示して読み取る目視分析、介入計画の立案や実行、効果検証と改善、そしてそれを他の人に伝え、次の一手につながる議論をするという、ヒューマンサービスの職場でエビデンスに基づいて仕事を進めることにとって重要である一連の知識と技術を学ぶことにあります。ご注意いただきたいのは、日常生活における問題解決を本コースの目標と勘違いされ、優先されてしまう

ことがあります、それは本コースの目的ではありません。コースは4月中に開始され、道場当日までの約3か月間、じぶん実験を行い、インターネット掲示板を利用した指導を受けていただきます。本コースで設定される課題の期限等を守れない場合、当日は一般受講生として受講していただくこともあります。その際、費用の差額などの返金は一切行いませんので、あらかじめご了承ください。

※なお、下記 URL を参照し、発表動画の例をご確認の上でお申し込み下さい。

(事例研究コースでは moodle という学習支援システムを使います。moodle のユーザー登録は、必ず本名でご登録下さい。)

<http://www.hosei-shinri.jp/simamune/dojo.html>

(または短縮版 <http://bit.ly/2noElRD>)



(2) 一般受講生・・・専門家の方、一般の方、学部生、大学院生。

すべての講師陣から学ぶ意思のある者。

対象者全員、申し込みフォームの申し込み内容について簡易審査しております。結果、受講をお受けできない場合がございますので、予めご承知ください。全日程の参加を条件とします。

※お子さんやご家族、ご自身、児童生徒の相談を目的としてのご参加は固くお断りいたします。

5. 講師陣

奥田健次（学校法人西軽井沢学園）、杉山尚子（星槎大学大学院）、島宗理（法政大学）、
ゲスト講師：山本央子（ヤマザキ動物看護専門職短期大学）

コーチ陣：仁藤二郎（REON カウンセリング）、笹田夕美子（行動コーチングアカデミー）

6. 感染対策

アカデミーでの宿泊と食事は提供しません。宿泊施設については、原則として近隣のホテルや旅館をご利用ください。また、長野県内の感染状況によって全面リモート開催に変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。※どうしてもアカデミーでの宿泊（素泊まりのみ、食事なし）をご希望される方は、申し込みフォームでお知らせください（2泊 10,000 円）。若干名ですので、ご希望に添えない場合があります。居室を選ぶこともできません。

7. 研修費用

①事例研究コース

137,000 円

※前年の行動分析学道場 2021 に参加された方はリピーター価格、114,000 円となります。

②一般受講生

97,000 円

※前年の行動分析学道場 2021 に参加された方はリピーター価格、75,000 円となります。

8. 事前課題

参加者全員には、4 ページに記載した教科書を事前に読んでおくことを必須条件とします。

※事例研究コースの受講生のみなさまには、指定の教科書を読んだ上で、Google クラスルームで提供する行動分析学クイズに取り組んでいただきます。その後、Moodle を使ったネット掲示板にて、島宗総監督の監修のもと、仁藤二郎コーチ、笹田夕美子コーチの指導を受けていただきます。教科書の内容については概ね理解されていることを前提として進めていきます。行動分析学について全くの初学者の方は、まずは一般受講生としてお申し込みされることをお勧めします。

9. 申し込み方法

下記の各コースのリンクから入って必要事項を記入していただきます（メール等での申し込みは受け付けません）。定員に達しますと、申し込みを早期に締め切らせていただくこともございます。行動コーチングアカデミーからメールの返信がありましてから、費用をご送金下さい。送金後のキャンセルは返金できません。

申し込みフォームからのお申し込みが受理され、参加費の入金が確認できた方から、行動分析学道場の Google クラスルームへの招待をお送りします。資料の配布や、その後のご連絡は Google クラスルーム上で行います。Google クラスルームに登録するには Google アカウントを使ったログインが必要になります。お申込みの段階から Google アカウントとその Google アカウント用のメールアドレスを使うことをお勧めします。大学や会社等で利用されている Google アカウントに制限がかかっていて、道場の Google クラスルームに登録できないこともあります。その場合には個人用の Google アカウントをご用意ください。新たに Google アカウントを作る場合には下記のページをご参照ください (<https://support.google.com/accounts/answer/27441?hl=ja>)

■事例研究コース 締め切り：2022年4月9日（土）

申し込みフォーム <https://forms.gle/uRE3azasBGZkQkn89>

■一般受講生：締め切り：2022年6月3日（金）

申し込みフォーム <https://forms.gle/4mrdtMT7D3FNUgSc7>



10. スケジュール

下記のスケジュールをご覧ください。ワーク等の進捗によって開催期間中に変更される場合があります。

11. その他の注意事項

- 1) キャンセルの場合やリモート開催に変更となった場合でも返金はありません。
- 2) 感染状況等の影響でやむを得ず開催中止（または内容の変更）となる可能性がございます。その場合、別の期日において代替イベントを実施します。変更に伴う返金は致しかねますので、あらかじめご了承ください。
- 3) 研修内容の録画・録音などはお断りいたします。
- 4) 懇親会やリモート開催に変更になった場合に必要な通信機器やインターネット環境については、各自で事前にご準備・ご調整をお願いいたします。通信状況によって十分な配信サービスが行き届かない場合がありますが、それによる保障等の責任は負いかねます。

以上

行動分析学道場 2022

【1日目】8月8日（13時30分開始 18時00分終了）※懇親会はリモートで開催

13時20分 全員集合 道場説明

演習1 仁藤二郎コーチ

演習2 笹田夕美子コーチ

演習3 奥田健次先生

演習4 山本央子先生

リモート懇親会（21時頃～）

【2日目】8月9日（9時30分開始 18時00分終了）

「じぶん実験」事例検討会 約6事例

講評 島宗理先生

質疑応答

講義 杉山尚子先生

質疑応答

リモート懇親会（21時頃～）

【3日目】8月10日（9時30分開始 12時30分終了）

ワークショップ

質疑応答・まとめ・今後に向けての助言・ごあいさつ

※当日、予定・内容を変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

※リモート開催となった場合、通信状況によって十分な配信サービスが行き届かない場合がありますが、それによる保障等の責任は負いかねます。

【次の教科書は事前に読んでおいて下さい】

奥田 健次（2012）. メリットの法則——行動分析学・実践編—— 集英社新書

島宗 理（2014）. 使える行動分析学——じぶん実験のすすめ—— ちくま新書

島宗 理（2019）. ワードマップ応用行動分析学——ヒューマンサービスを改善する行動科学—— 新曜社

杉山 尚子（2005）. 行動分析学入門——ヒトの行動の思いがけない理由—— 集英社新書

杉山 尚子・島宗 理・佐藤 方哉・マロット, R. W.・マロット, M. E.,（1998）. 行動分析学入門 産業図書